



麻里布小だより



<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>

令和6年12月号 大野元良

「師走」を迎えて！

早いもので、長い2学期そして令和6年も残すところ1カ月余りとなりました。日々の学習とともに、校外学習や地域の方を交えた活動等とおして、子どもたち一人ひとりの成長を感じることができ、本当にうれしくありがたく思います。



2学期の始業式では、船の舳先を例にとり目標をもって取り組むことの大切さを伝えました。

また、本号で紹介する話題のみならず、地域の皆様・諸行事や施設等、「人」「物」「事」との交流にも力を入れることで、「地域への所属感」が育っているのではないかと感じています。学期末には、子どもたちの印象に残ったことを、ご家庭でも話題にしていきたいと思います。

この1年間保護者や地域の皆様には、本校教育への多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。少し早いのですが、新しい年もよろしく願いいたします。

小中合同ふれあいコンサート開催！

11月3日に本校講堂で、麻里布小学校金管バンドと、麻里布中学校吹奏楽部による合同演奏会を開催しました。恒例の行事となり7回目の開催です。たくさんの方にご来場をいただきました。

このコンサートは、小中一貫教育の取組の一つです。音楽を同好とする中学生の演奏や所作を見ることで、あこがれの思いを膨らませ、次への励みとする絶好の機会と捉えています。金管バンドのメンバーは、この日を大きな目標として、夏休み中を含め一生懸命練習に励んできました。当日は、すばらしい演奏を披露することができ、会場は盛大な拍手に包まれました。



また、初めての試みとして、「コーラスまりふ」の皆様にもゲスト出演を依頼して、コンサートに花を添えていただきました。小中一貫教育とともに、地域とともにある学校として、こうした取組を大切にしていきたいと思います。

「大人になるまでにつけたい力」は？

～6年生と地域の皆様を交えた熟議～



11月5日に、6年生全員で取り組む熟議（話し合い）を開催しました。4つの学級がそれぞれ6グループに分かれ、24グループすべてに地域の皆様に加わっていただきました。子どもたちの話にしっかり耳を傾けながら、積極的なご発言をいただきました。子どもたちの、根拠と併せて自分の考えを伝える姿、人の話をうなずきながら聞く姿、情報をまとめる力等について、たくさんおほめの言葉をいただきました。いつもとは違う交流をおとして、コミュニケーション能力を高め、地域の皆様とのふれあいに温かさを感じる貴重な時間となりました。

～「優良校」令和6年度山口県読書感想画コンクール～

第68回山口県読書感想画コンクールにおいて、「優良校」賞をいただきました。平素から本に親しむ活動を大切にしていることで、読書をとおしたイメージを感性豊かに描画した子どもたちの取組が認められたものです。

教員においては、夏休み中に感想画の指導についての自主研修を行いました。技能面のみならず、描画をとおして育てたい力等について学び合う研修を経て、指導にあたりました。子どもにとっても教員にとっても、大きな励みとなる受賞です。

～「安心・安全(にこにこ)」「交流(わくわく)」「探求(どんどん)」～